

公立はこだて未来大学 地域交流フォーラム

# OPEN CHANGE

地域創生と  
オープン  
データ運動

「開く」が「変える」  
はこだての未来。

行政や民間がデータを積極的に公開し、市民が新しいサービスをどんどん創造しようという、オープンデータ運動。全国で、道南で、函館で活動するゲストを囲んで、その可能性を議論します。



Code for Japan 代表

関 治之

Haruyuki Seki



道南いざりび鉄道 運輸部

敷村 朝生

Asoo Shikimura



森町 総務課 / ハウモリ代表

山形 巧哉

Takuya Yamagata



函館市 総務部情報システム課

峯山 英幸

Hideyuki Mineyama

2/17 2017年  
金

18:00-20:00 (開場17:30)

会場: はこだてみらい館 シアター  
(JR函館駅前 キラリス函館3F)

●参加無料 ●要予約申し込み ●定員先着80名



公立はこだて未来大学  
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

◎参加ご希望の方は下記の項目を記入の上、  
2月15日(水)までにFAXまたはE-mailにてお申し込みください。

申込み先▶ 公立はこだて未来大学 社会連携センター  
FAX: 0138-34-6564 E-mail: crc17@fun.ac.jp

企業・団体名 / 役職

氏名

TEL

E-mail

※記載いただいた個人情報は施設利用に係る入館料減免申請および本フォーラムに関する連絡にのみ使用します。

# OPENING

## 「開く」が「変える」 はこだての未来。 地域創生とオープンデータ運動

### 2/17<sup>2017年</sup> 金

18:00-20:00  
(開場17:30)

会場: はこだてみらい館 シアター  
(JR函館駅前 キラリス函館3F)

- ◎参加無料
- ◎要予約申し込み
- ◎定員先着80名

※本フォーラムにのみ参加の方は  
施設入館料も無料

### ◎ゲストプロフィール



Code for Japan 代表  
**関 治之**  
Haruyuki Seki

「テクノロジーで、地域をより住みやすく」をモットーに、様々なコミュニティで積極的に活動する。東日本震災時に被災地での情報ボランティア活動を行なったことをきっかけに、住民コミュニティとテクノロジーの力で地域課題を解決する「シビックテック」の可能性を感じ、2013年に一般社団法人コード・フォー・ジャパンを設立。代表を務める。



道南いさりび鉄道 運輸部  
**敷村 朝生**  
Asoo Shikimura

1968年生まれ。旭川市出身。1995年北海道旅客鉄道株式会社入社。主に車両技術、ICT関連技術開発、北海道新幹線等の業務に従事。衛星測位技術利用分野でJAXA共同研究ユニットリーダー、慶應義塾大学大学院研究員、社外委員等を歴任。2014年より現職。Code for Hakodate “Pecily”アドバイザー。



森町 総務課/ハウモリ代表  
**山形 巧哉**  
Takuya Yamagata

森町生まれ・森町育ち、1998年北海道森高等学校卒業後、同年森町役場へ奉職。2003年より庁内ネットワーク構築及びシステム構築を担当。2014年に地域歴史資産のアーカイブの重要性やオープンデータに着目しハウモリを立ち上げる。主な取組はキログ乃キオク・OGARUCO・ウィキ町史など。



函館市 総務部情報システム課  
**峯山 英幸**  
Hideyuki Mineyama

函館市では、2015年3月に「オープンデータ推進方針」を策定し、行政情報のオープンデータ化に取り組んできた。現在、公式ホームページ記事のほとんどをオープンライセンスとしたほか、約1,400のCSVデータを公開している。2014年から現職。オープンデータの推進業務を担当。



◎コーディネーター  
**田柳恵美子** Emiko Tayanagi

公立はこだて未来大学 社会連携センター長・教授  
専門は情報社会論、知識社会学。フリーランスで企画編集、研究広報などに携わったのち教員に。センター長として地域連携、社会連携の推進にも取り組む。Code for Hakodate アドバイザー。

### ◎お問い合わせ

公立はこだて未来大学 社会連携センター  
TEL:0138-34-6549 (平日9:00~17:00)

- ◎主催:公立はこだて未来大学 ◎共催:函館市
- ◎後援:Code for Hakodate / はこだてIKA